



平成29年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年10月6日

上場取引所 東

上場会社名 小津産業株式会社

コード番号 7487 URL <http://www.ozu.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 今枝 英治

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営企画室長

(氏名) 稲葉 敏和

TEL 03-3661-9400

四半期報告書提出予定日 平成28年10月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年5月期第1四半期の連結業績(平成28年6月1日～平成28年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年5月期第1四半期	10,366	6.5	214	8.2	199	△4.3	124	△4.5
28年5月期第1四半期	9,730	△1.5	198	13.6	208	5.9	129	7.1

(注)包括利益 29年5月期第1四半期 △481百万円 (—%) 28年5月期第1四半期 458百万円 (277.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年5月期第1四半期	14.84	—
28年5月期第1四半期	15.53	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年5月期第1四半期	21,231	60.1	12,754	60.1		
28年5月期	21,910	61.0	13,362	61.0		

(参考)自己資本 29年5月期第1四半期 12,754百万円 28年5月期 13,362百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年5月期	—	0.00	—	15.00	15.00	15.00
29年5月期	—	—	—	—	—	—
29年5月期(予想)	—	0.00	—	15.00	15.00	15.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年5月期の連結業績予想(平成28年6月1日～平成29年5月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
第2四半期(累計)	20,000	3.9	340	△16.4	350	△17.3	220	△19.1	26.30
通期	40,000	3.2	550	△6.2	570	△3.6	370	0.0	44.23

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年5月期1Q	8,435,225 株	28年5月期	8,435,225 株
29年5月期1Q	70,538 株	28年5月期	70,538 株
29年5月期1Q	8,364,687 株	28年5月期1Q	8,364,715 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご確認ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成28年6月1日～平成28年8月31日)におけるわが国経済は、雇用環境の改善が見られるものの、円高・株安等の影響により企業収益が落ち込み、個人消費も引き続き足踏み状態が続いております。海外におきましては、米国経済が緩やかな回復基調を維持していますが、資源国やアジア新興国経済の減速並びに欧州経済の不安定化等により、先行き不透明な状況が続きました。

このような経営環境のもと、当社グループといたしましては、革新と挑戦をテーマに、「グローバル展開の更なる推進」、「革新的新事業・新商品の創出」、「コンバーター機能の強化拡充」、「小津グループ各社の連携による事業推進」、「次世代を担う人材育成」という中長期的な経営戦略に基づき営業活動を展開してまいりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は103億66百万円(前年同期比6.5%増)、経常利益は1億99百万円(前年同期比4.3%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億24百万円(前年同期比4.5%減)となりました。

当第1四半期連結累計期間のセグメント別の状況は以下のとおりであります。

(不織布事業)

エレクトロニクス分野では、自動車関連用途の電子部品・デバイス産業向けの販売が好調を維持しており、スマートフォン用途向け販売も増加したため、売上高、利益面ともに前年同期を上回りました。

メディカル分野では、衛生材料関連商品や歯科向け商品の販売が低迷したため、売上高、利益面ともに前年同期を下回りました。

コスメティック分野では、前年同期において実績のあった中国市場向けの販売が低迷し、国内におけるインバウンド需要も落ち込んだため、売上高、利益面ともに前年同期を下回りました。

小津(上海)貿易有限公司では、前年同期に対して売上高がほぼ横ばいであるものの、売上原価の上昇により、利益面では前年同期を下回りました。

ウェットティッシュ等の製造販売を営む株式会社ディプロでは、大手ドラッグストア向けのプライベートブランド商品の一部において販売が落ち込んだものの、除菌用途商品や新規商品の販売が好調に推移したため、売上高、利益面ともに前年同期を上回りました。

アグリ分野を担う日本プラントシーダー株式会社では、コーン、落花生等の大粒子テープの加工が堅調でしたが、北海道地区における人参播種テープの低迷や本年4月に発生した平成28年熊本地震による同地区での販売減少等の影響により、売上高、利益面ともに前年同期を下回りました。

これらの結果、売上高は33億81百万円(前年同期比3.1%減)、セグメント利益は1億73百万円(前年同期比2.8%減)となりました。

(家庭紙・日用雑貨事業)

連結子会社のアズフィット株式会社が営む家庭紙・日用雑貨事業につきましては、本年4月に発生した平成28年熊本地震を契機として消費者の備蓄意識が高まったことなどにより、家庭紙の販売が増加しました。また、前期に引き続き収益構造の見直しを図り、利益面でも復調を維持することができたため、売上高、利益面ともに前年同期を上回りました。

これらの結果、売上高は69億73百万円(前年同期比11.9%増)、セグメント利益は35百万円(前年同期比330.8%増)となりました。

(その他の事業)

その他の事業につきましては、売上高は10百万円(前年同期比1.9%増)、セグメント利益は6百万円(前年同期比11.2%増)となりました。

(注) 日本プラントシーダー株式会社およびアズフィット株式会社の決算期は2月末日のため、当第1四半期連結累計期間には各社の平成28年3月から平成28年5月の実績が、株式会社ディプロの決算期は3月末日のため、当第1四半期連結累計期間には同社の平成28年4月から平成28年6月の実績が反映されております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

資産につきましては、前連結会計年度末に比べて6億78百万円減少し、212億31百万円となりました。主な要因は、「受取手形及び売掛金」の増加1億80百万円、「投資有価証券」の減少8億85百万円であります。

(負債)

負債につきましては、前連結会計年度末に比べて71百万円減少し、84億76百万円となりました。主な要因は、「支払手形及び買掛金」の増加1億70百万円、「繰延税金負債」の減少2億65百万円であります。

(純資産)

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べて6億7百万円減少し、127億54百万円となりました。主な要因は、「その他有価証券評価差額金」の減少6億円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間および通期の連結業績予想に関しましては、平成28年7月13日公表の数値から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,874,904	4,928,692
受取手形及び売掛金	6,159,126	6,339,449
商品及び製品	1,500,404	1,665,161
原材料	493,280	471,796
繰延税金資産	62,619	47,442
その他	478,339	392,000
貸倒引当金	△4,165	△4,563
流動資産合計	13,564,509	13,839,979
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,112,052	5,112,392
減価償却累計額	△3,148,214	△3,178,901
建物及び構築物(純額)	1,963,838	1,933,491
機械装置及び運搬具	1,445,717	1,453,962
減価償却累計額	△1,127,786	△1,152,443
機械装置及び運搬具(純額)	317,931	301,519
土地	1,302,382	1,302,382
リース資産	28,490	28,490
減価償却累計額	△14,774	△15,791
リース資産(純額)	13,715	12,698
その他	344,576	345,896
減価償却累計額	△300,042	△301,695
その他(純額)	44,533	44,201
有形固定資産合計	3,642,402	3,594,293
無形固定資産		
その他	206,427	187,267
無形固定資産合計	206,427	187,267
投資その他の資産		
投資有価証券	3,946,515	3,061,018
長期貸付金	10,630	10,266
繰延税金資産	21,869	22,019
その他	526,496	525,435
貸倒引当金	△8,438	△8,746
投資その他の資産合計	4,497,072	3,609,994
固定資産合計	8,345,902	7,391,555
資産合計	21,910,411	21,231,534

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,798,065	3,968,958
短期借入金	1,220,000	1,300,000
1年内償還予定の社債	450,000	450,000
1年内返済予定の長期借入金	600,000	600,000
リース債務	4,123	4,145
未払法人税等	88,419	38,169
賞与引当金	50,288	53,799
その他	672,713	678,638
流動負債合計	6,883,610	7,093,711
固定負債		
社債	300,000	300,000
長期借入金	220,000	220,000
リース債務	10,142	9,097
繰延税金負債	842,574	577,414
退職給付に係る負債	115,110	119,691
その他	176,829	156,732
固定負債合計	1,664,656	1,382,936
負債合計	8,548,267	8,476,647
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,322,214	1,322,214
資本剰余金	1,374,967	1,374,967
利益剰余金	8,942,644	8,941,294
自己株式	△83,209	△83,209
株主資本合計	11,556,617	11,555,267
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,803,126	1,202,670
為替換算調整勘定	2,399	△3,051
その他の包括利益累計額合計	1,805,526	1,199,619
純資産合計	13,362,144	12,754,886
負債純資産合計	21,910,411	21,231,534

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年6月1日 至平成27年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年6月1日 至平成28年8月31日)
売上高	9,730,343	10,366,430
売上原価	8,269,993	8,824,379
売上総利益	1,460,350	1,542,050
販売費及び一般管理費	1,261,706	1,327,124
営業利益	198,643	214,925
営業外収益		
受取利息	825	941
受取配当金	22,473	26,574
持分法による投資利益	2,544	1,697
その他	5,492	2,975
営業外収益合計	31,336	32,188
営業外費用		
支払利息	6,379	5,607
為替差損	12,925	38,531
その他	1,927	3,190
営業外費用合計	21,232	47,329
経常利益	208,747	199,784
特別利益		
固定資産売却益	14	—
投資有価証券売却益	0	—
特別利益合計	14	—
特別損失		
固定資産除却損	—	6
投資有価証券評価損	—	25,179
特別損失合計	—	25,186
税金等調整前四半期純利益	208,762	174,598
法人税、住民税及び事業税	46,588	40,101
法人税等調整額	32,266	10,376
法人税等合計	78,855	50,478
四半期純利益	129,907	124,120
親会社株主に帰属する四半期純利益	129,907	124,120

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年6月1日 至平成27年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年6月1日 至平成28年8月31日)
四半期純利益	129,907	124,120
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	332,313	△600,456
為替換算調整勘定	△3,974	△5,451
その他の包括利益合計	328,338	△605,907
四半期包括利益	458,246	△481,787
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	458,246	△481,787

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年6月1日至平成27年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	不織布	家庭紙・ 日用雑貨	計				
売上高							
外部顧客への売上高	3,488,961	6,230,663	9,719,625	10,717	9,730,343	—	9,730,343
セグメント間の内部売上高又は振替高	6,605	1,146	7,751	39,074	46,825	△46,825	—
計	3,495,567	6,231,809	9,727,377	49,791	9,777,169	△46,825	9,730,343
セグメント利益	178,532	8,150	186,683	5,906	192,589	6,054	198,643

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業であります。

2. セグメント利益の調整額6,054千円は、セグメント間取引消去額であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成28年6月1日至平成28年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	不織布	家庭紙・ 日用雑貨	計				
売上高							
外部顧客への売上高	3,381,554	6,973,953	10,355,507	10,922	10,366,430	—	10,366,430
セグメント間の内部売上高又は振替高	4,189	1,254	5,443	38,979	44,423	△44,423	—
計	3,385,744	6,975,207	10,360,951	49,901	10,410,853	△44,423	10,366,430
セグメント利益	173,577	35,117	208,695	6,568	215,263	△337	214,925

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業であります。

2. セグメント利益の調整額△337千円は、セグメント間取引消去額であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。